

11月7日は「ソースの日」！ 日本在住の外国人に“ニッポンのソース”についてアンケート

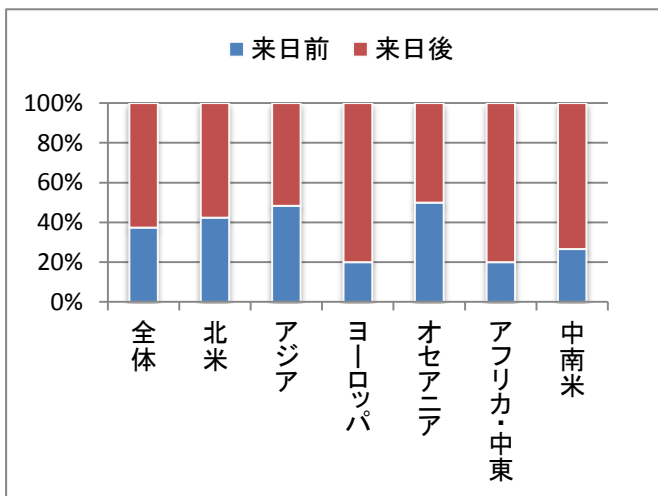
- 半数以上が来日後に初めてソースを利用。意外と外国人に人気があるニッポンのソース
- ソースを使う好きな料理トップ3は「とんかつ」、「お好み焼き」、「焼きそば」
- 3/4以上が自宅にニッポンのソースあり、ソースへのこだわりが大きいのは関西在住外国人
- ニッポンのソースやソース料理を祖国の家族、友人に教えたい外国人は多い
- 自分で作ったソース料理は、お好み焼きと焼きそば、自国の料理にも使えそうなニッポンのソース

一般社団法人日本ソース工業会(住所:東京都中央区、会長:池田章子、会員社:83社)は、11月7日の「ソースの日」*を前に、関東、関西に在住1年以上の外国人、(40か国203人)を対象にしたニッポンのソースの嗜好等に関する調査を実施しました。日本の和食がユネスコ無形文化遺産に登録され、寿司、刺身をはじめ天ぷらや、しゃぶしゃぶなど世界各国で人気を博している中、まだあまり海外では利用する機会が少ないと思われるニッポンのソースについて外国人の方がどのように思っているのか知るよい機会となりました。アンケート結果は以下の通りです。

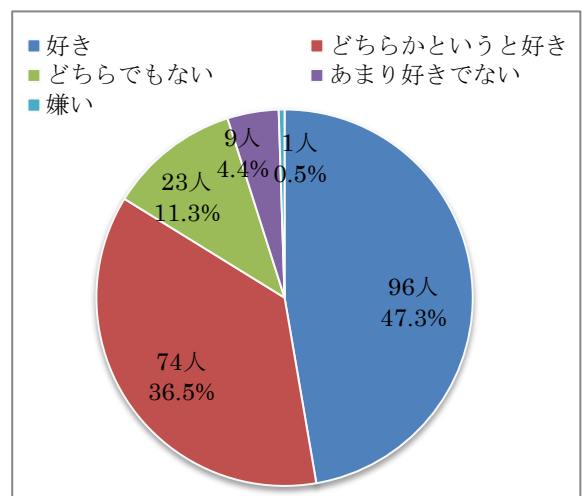
■ 半数以上が来日後に初めてソースを利用。意外と人気があるニッポンのソース

回答者全員がソースの利用経験がある中、初めてニッポンのソースを使ったのはいつか尋ねたところ、来日後に初めて使用した外国人は62.6%で、来日前に使った人(37.4%)より多く、中でも、ヨーロッパ、アフリカ・中東、中南米出身の外国人は、北米、アジア、オセアニア出身者に比べ、自国でニッポンのソースを使った経験があまりないことがわかりました。また、ソースが「好き」、「どちらかという好き」の回答は83.8%、「あまり好きではない」「嫌い」の4.9%を大幅に上回り、外国人にもニッポンのソースが好まれているようです。

◇初めてソースを使ったのはいつですか？



◇ニッポンのソースは好きですか？

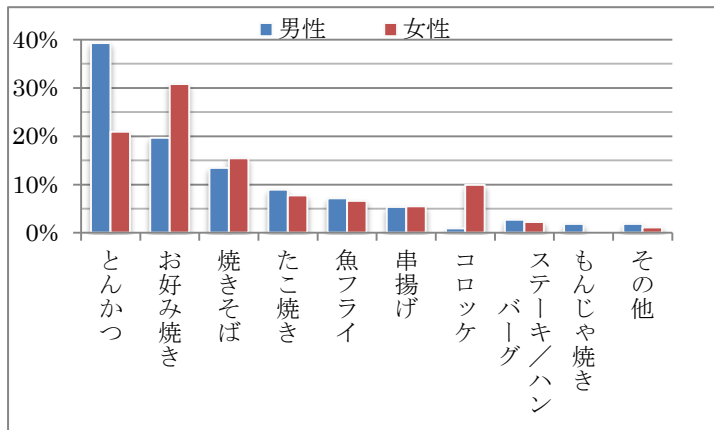


	全体	北米	アジア	ヨーロッパ	オセアニア	アフリカ・中東	中南米
来日前	37.4%	42.4%	48.3%	20.0%	50.0%	20.0%	26.7%
来日後	62.6%	57.6%	51.7%	80.0%	50.0%	80.0%	73.3%

■ ソースを使う好きな料理トップ3は「とんかつ」、「お好み焼き」、「焼きそば」

ソースを使う料理で一番好きなメニューを聞いたところ「とんかつ」(31.0%)、「お好み焼き」(24.6%)、「焼きそば」(14.3%)で、4位の「たこ焼き」(8.4%)を大きく引き離しました。また、男性のトップは「とんかつ」(39.3%)、女性のトップは「お好み焼き」(30.8%)で、男女の好みが分かれました。一番好きなメニュー、男女別の好きなトップメニューは、昨年実施した日本人対象のアンケート結果と同じ順位で、人気料理は世界共通であることがわかりました。

◇一番好きなソースメニューは何？

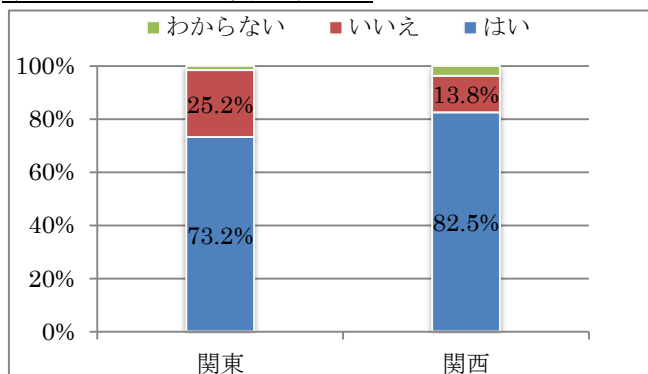


メニュー	全体	男性	女性
とんかつ	31.0%	39.3%	20.9%
お好み焼き	24.6%	19.6%	30.8%
焼きそば	14.3%	13.4%	15.4%
たこ焼き	8.4%	8.9%	7.7%
魚フライ	6.4%	7.1%	6.6%
串揚げ	5.4%	5.4%	5.5%
コロッケ	4.9%	0.9%	9.9%
ステーキ/ハンバーグ	2.5%	2.7%	2.2%
もんじゃ焼き	1.0%	1.8%	0.0%
その他	1.5%	1.8%	1.1%

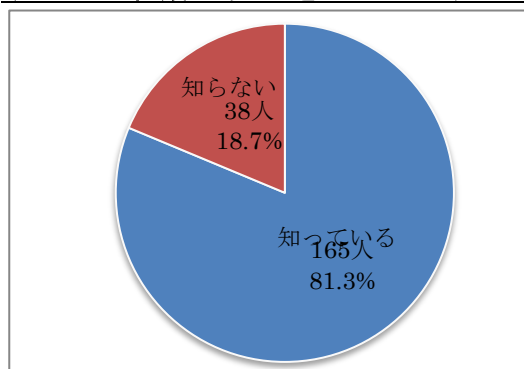
■ 3/4以上が自宅にニッポンのソースあり、ソースへのこだわりが大きいのは関西在住外国人

自宅にソースがあるかどうか聞きました。関東では73.2%、関西では82.5%があると答えています。また、ニッポンのソースにはいろいろな種類があることを知っているかの質問に、関西在住者では90%が知っていると回答しています。さらに自宅にあるソースの種類では、複数種を持っている人がおり、関東では、平均1.88本、関西では平均2.14本の結果で、やはり関西の方がソースにこだわりがあるようです。昨年実施した日本人対象の調査では、中部地方を堺に東は中濃、西はウスターとはっきりと好みが別れましたが、外国人ではあまり地域の差はみられませんでした。

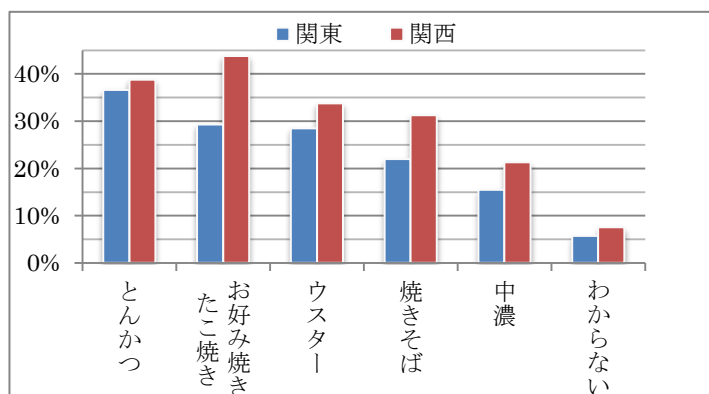
◇自宅にソースはありますか？



◇ソースの種類があるのを知っていますか？



◇自宅にあるソースはどれですか？(複数回答)

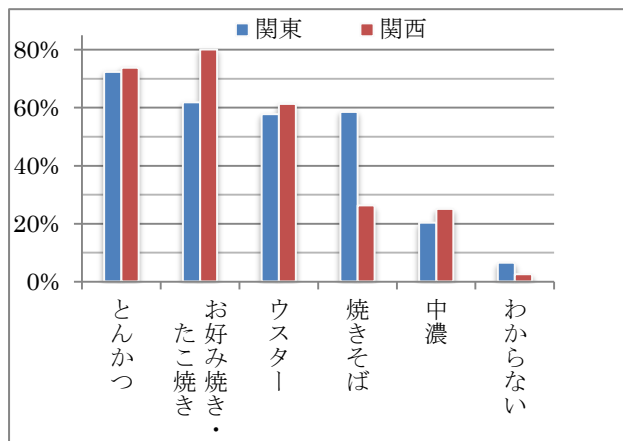


自宅にあるソース	関東	関西
とんかつ	36.6%	38.8%
お好み・たこ焼き	29.3%	43.8%
ウスター	28.5%	33.8%
焼きそば	22.0%	31.3%
中濃	15.4%	21.3%
わからない	5.7%	7.5%
平均(本)	1.88	2.14

■ 一番親しみがあるのは「とんかつソース」、関西では「お好み焼き／たこ焼き」ソース(複数回答)

「ウスター」、「中濃」、「とんかつ」、「お好み焼き／たこ焼き」、「焼きそば」ソースの内、慣れ親しんでいるソースを尋ねたところ、「とんかつ」(72.9%)、「お好み焼き／たこ焼き」(69.0%)、「ウスター」(58.6%)、「焼きそば」(45.8%)、「中濃」(22.5%)の順になりました。在住地域で比較すると、関西在住外国人は「お好み焼き／たこ焼き」、関東では「焼きそばソース」を好む割合が多い結果となりました。

◇慣れ親しんでいるソースはどれですか？(複数回答)

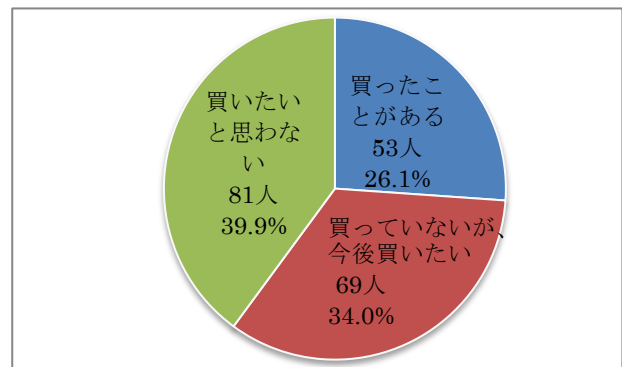
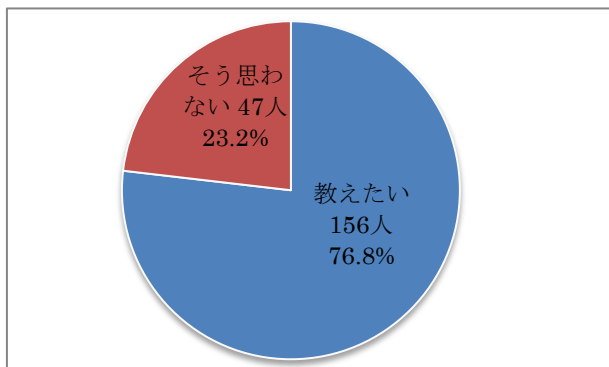


	全体	関東	関西
とんかつ	72.9%	72.4%	73.8%
お好み・たこ焼き	69.0%	61.8%	80.0%
ウスター	58.6%	57.7%	61.3%
焼きそば	45.8%	58.5%	26.3%
中濃	22.2%	20.3%	25.0%
わからない	4.9%	6.5%	2.5%

■ ニッポンのソースやソース料理を祖国の家族、友人に教えたい外国人は多い

ニッポンのソースやソース料理を出身国の家族や友人に教えたいかという問いには、76.8%が教えたいと回答しています。また、お土産にソースを買ったことがある、または買ったことはないが今後買いたいとソースの購入に積極的な回答が60.1%でした。

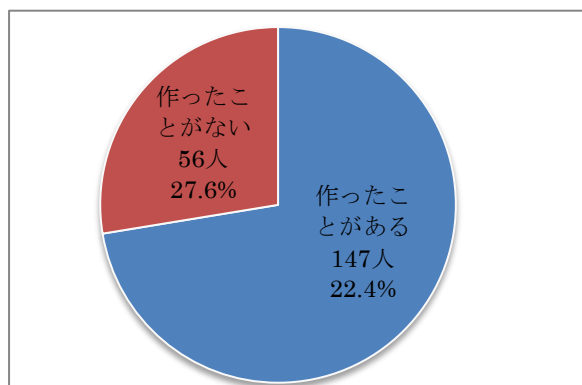
◇ニッポンのソースについて教えたいですか？



■ 自分で作ったソース料理は、お好み焼きと焼きそば、自国の料理にも使えそうなニッポンのソース

ニッポンのソースを使って料理を作ったことのある人(72.4%)のうち、1/3以上が焼きそば・焼うどん、お好み焼きを作ったと回答しています。手軽に調理できる焼きそばや、お好み焼きは自宅でも作って楽しんでいるようです。

◇ソースを使う料理を作ったことはありますか？ 何をつくりましたか？



焼きそば、やきうどん	38.8%
お好み焼き	38.1%
とんかつ	16.3%
たこ焼き	10.2%
鉄板・焼肉(ステーキ・焼き鳥を含む)	6.1%
コロッケ	4.1%
エビフライ・アジフライ、揚げ物(とんかつ以外)	2.7%
ハンバーガー、ハンバーグ	2.0%
その他	6.8%

また自国の料理に使うとしたらどのようなメニューに使ったことがあるか、あるいは使いたいかを尋ねました。全体では、BBQ、ステーキ、ハンバーガーなどの「肉類」、「揚げ物」、「炒めもの」や、トマトソースに加えるという回答が多い中、**アジア出身者からは、自国の“麺料理”**(中国焼きそば、台湾のミーフン、インドネシアのミーゴレン、ジャージャー麺)という回答が多く見られました。また、韓国出身者からは、韓国風お好み焼きともいわれる「**チヂミ**」が挙がりました。

また、複数の地域(英国、スコットランド、オーストラリア、南ア)から「**シェパードパイ**」などのミートパイにソースが合いそうと回答がありました。

その他、ロシア風水餃子「**ペルメニ**」、エジプトやドバイの「**コフタ**」(挽肉料理、肉団子風)、南アの「**ボーボータイ**」(ライスの上にひき肉とドライフルーツを載せ卵をかけて焼いたもの)、タイの「**タフイシ**」(野菜を詰めた厚揚げ豆腐)、チュニジアの「**シャクシューカ**」(卵の入った野菜の煮込み)など、具体的な各国料理名が挙がりました。

※ アンケート結果の詳細は別紙をご覧ください。

一般社団法人日本ソース工業会について

全国のソースメーカーの業界団体。2014年9月現在、会員社は83社。1977年、ソースの品質向上、消費拡大、製造技術の向上及び原料の安定供給の確保を図り、ソース製造業者の経営の合理化、安定化に資するとともに国民の食生活の改善向上に寄与することを目的として設立。

所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町15-18 常和小伝馬町ビル（電話 03-3639-9667）

「ソースの日」

2013年に11月7日を「ソースの日」に制定。日本ソース工業会が任意団体として設立されたのが、昭和22年11月7日であったこと。日本食品標準成分表五訂におけるウスターソース(日本に最初に伝来したソース)のエネルギー量が100gあたり「117(イイナ)キロカロリー」であることにちなんだもの。ウスターソース類(ウスターソース、中濃ソース、濃厚(とんかつ)ソース、お好みソース・たこ焼きソース、焼そばソース)の消費拡大事業の一環。

この件に関するお問い合わせ先：

一般社団法人日本ソース工業会(東京都中央区日本橋小伝馬町15-18)

広報代理 共同PR(株) 藤芳/市川 tel:03-3571-5326